

表紙物語

今月の表紙は様々な農業を営んでいる黒滝地区の種沢達也さんの園地へ取材に伺う際に、付近で撮影した岩木山をバックにスクスク育つりんごの様子だ。

種沢さんはリンゴを始めシャインマスカット、カラマツ、ヒバ、スギ、ウルシなどを栽培し、青森県にはこれらを栽培しているのは14人と少ない中の一人である。

丁度この時、カラマツの苗を出荷する作業を行っており、家族と人夫さんで行なっていた。カラマツは春と秋に出荷し、春に出荷されなかったものが秋の出荷になるというシステムだ。また、種沢さんで栽培しているシャインマスカットは園地の前で販売もしており、今年が一番出来が良かったことから、すぐに売り切れてしまったと言いつ、現在更に違う作物を栽培しており、「もつと色々なものに挑戦し、カラマツなどの苗の生産を絶やさないように努力していきたい」と種沢さんは意気込んでいた。



30cm以上の苗を選別しコンテナに詰めていく



出荷する為に苗を束ねる種沢さん



苗を並べ冬支度をする種沢さん



土にも植えてクロマツやヒバも栽培している

JA相馬村広報

林檎の森 りんごのもり

2019.11 Vol.448

■発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■発行日
2019年11月15日

JA 相馬村概況

〈令和元年 10 月末日現在〉

組合員数	870 人
（うち准組合員数	366 人）
出資金	628,330 千円
貯金額	9,421,878 千円
共済保有高	3,344,411 万円